

研究課題名

「重症の神経性やせ症の患者に対して行ったストレングスモデルを用いた関わりについての検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2021年7月1日～2021年11月30日の期間に当院精神科病棟に入院し、担当看護師とストレングスモデルマッピングシートを使用して対話を行った神経性やせ症の成人および青年。

2. 研究の目的・方法

本研究は、診療録から得られた情報を元に質的帰納的に分析し、重症の神経性やせ症の方に対して看護師がストレングスモデルを用いた看護介入での変化の過程をリカバリーの視点で明らかにすることを目的としています。

3. 研究に用いる情報の種類

診療録から対象者の行動や言動の記録、看護介入内容、記載されたストレングスマッピングシートの内容、カンファレンス記録、身長、体重をデータとして収集します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

2022年1月31日

ver. 1

名古屋大学医学部附属病院 2E 病棟

住所：愛知県名古屋市昭和区鶴舞 65

電話：052-744-2922

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院看護部 2E 病棟看護師長 横山恵

研究分担者：名古屋大学医学部附属病院看護部 2E 病棟看護師 早瀬樹希

名古屋大学医学部附属病院看護部 2E 病棟看護師 田中千夏